

第35回「私のアイデア貯金箱」コンクール実施概要

1 目的

これからの社会を担う子どもたちに、貯金箱の作製を通じて、貯蓄に対するの関心を持っていただくとともに、造形的な創造力を伸ばすことを目的に開催するものです。

また、応募作品数に応じた寄附を行うことで、コンクールに参加した子どもたちに開発途上国で暮らす同年代の子どもたちの現状を理解し、国際的な社会貢献について考えてもらうとともに、社会貢献活動への参画の機会を提供します。

2 実施機関

- (1) 主催：株式会社ゆうちょ銀行
- (2) 後援：文部科学省（申請中）、金融広報中央委員会、全国都道府県教育委員会連合会、全国連合小学校長会、日本私立小学校連合会、財団法人 日本ユニセフ協会、独立行政法人 国際協力機構
- (3) 協賛：全国造形教育連盟、郵便局株式会社

3 募集期間

2010年8月23日(月)から同年9月30日(木)まで

4 応募規定

- (1) 応募資格
日本全国の小学校等に在籍する小学生の皆さま
- (2) 応募作品
下記の条件を満たす貯金箱であること。
ア 持ち運びができる程度の耐久性があること。(材料に制限はありません。)
イ 一辺の長さが25センチメートル以内の大きさであること。
ウ 肖像権や著作権等の侵害になるものでないこと。
(スポーツ選手や有名人など個人の写真が使用されていないもの)
エ 応募者本人が作製したもので、他のコンクール等に未発表のもの。
- (3) その他
ア 応募点数は、一人1点に限ります。
イ 応募作品に関する一切の権利は、ゆうちょ銀行に帰属します。
ウ 二次審査に進んだ応募作品については、全国5か所で開催する展示会において作品展示を行いますので、作品の返却はすべてのイベント終了後になります。
エ 審査会場や展示会場への輸送については細心の注意を払いますが、万が一、輸送途中の事故によって作品が破損等した場合であっても補償には応じかねます。

5 応募方法

- (1) 全国の小学校あてに、2010年7月上旬までに応募要領等をお知らせする応募キットを送付します。
- (2) 応募される方は、所属する小学校に応募作品をご提出いただきます。

- (3) 各小学校は応募された作品の中から各学年 1 点 (計 6 点) の学校の代表作品を選出し、応募要領に従い、ゆうちょ銀行Webサイト内の「私のアイデア貯金箱」コンクール専用ホームページ(<http://www.idea-chokinbako.jp> (2010年8月中旬開設予定))へのアクセスまたは郵送により、デジタルカメラで撮影した作品の画像を提出するとともに、必要事項(氏名、学校名、学年、参加者数、貯金箱の仕組みなど)を記入して応募します。

6 審査

- (1) ゆうちょ銀行において、各部門ごとに応募作品の一次審査(デジタル審査)を行い、一次審査合格作品 240 点と「楽しい貯金箱で賞」360 点を選定します。
また、一次審査に合格した 240 点については、2010 年 11 月下旬から 12 月上旬に行われる二次審査において審査を行い、上位各賞の受賞作品を選定します。
- (2) 一次審査・二次審査は、主催者、後援団体関係者、協賛団体関係者、教育関係者および工芸専門家等によって行います。

(参考) 昨年の第 34 回コンクールの二次審査員 (50 音順・敬称略)

おくむら	たかあき	
奥村	高明	(文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官)
かわ	しげお	
川	茂夫	(株式会社ゆうちょ銀行代表執行役会長)
とみやす	けいじ	
富安	敬二	(立教大学教授)
ながせき	かずお	
永関	和雄	(全国造形教育連盟委員長)
ふるかわ	こうじ	
古川	治次	(郵便局株式会社代表取締役会長)

【特別審査員】中澤 佑二 (プロサッカー選手)

7 各賞の選定

各学年ごとに、各賞の受賞作品を選定します。

入賞者には賞状と賞品を贈呈するとともに、応募者全員に参加賞を贈呈します。

- | | | |
|---------------|----------|---------|
| (1) 文部科学大臣奨励賞 | 各学年 1 点 | 計 6 点 |
| (2) ゆうちょ銀行賞 | 各学年 1 点 | 計 6 点 |
| (3) 郵便局株式会社賞 | 各学年 1 点 | 計 6 点 |
| (4) 審査員特別賞* | | 計 3 点 |
| (5) すごいアイデアで賞 | 各学年 37 点 | 計 219 点 |
| (6) 楽しい貯金箱で賞 | 各学年 60 点 | 計 360 点 |

※「審査員特別賞」(3 点) は、上記「すごいアイデアで賞」の候補作品 (各学年 37 点) の中から選定します。

8 寄附の実施

ご応募いただいた作品 1 点につき 10 円を、ゆうちょ銀行から財団法人 日本ユニセフ協会および独立行政法人 国際協力機構の「世界の人びとのための JICA 基金」に寄附します。寄附は第 33 回コンクールから実施しており、寄附金は各団体を通じ、開発途上国等の子どもたちのための支援活動に役立てられます。

9 展示会の実施

二次審査に進んだ上位作品 240 点は、関東、近畿、東海地方を含む全国 5 か所で開催する展示会で展示する予定です。